

## 妻の3分の1は夫婦別”墓”を希望！ 終活者の半数は「生前贈与」に興味 —お盆の帰省や終活についてのアンケート調査—

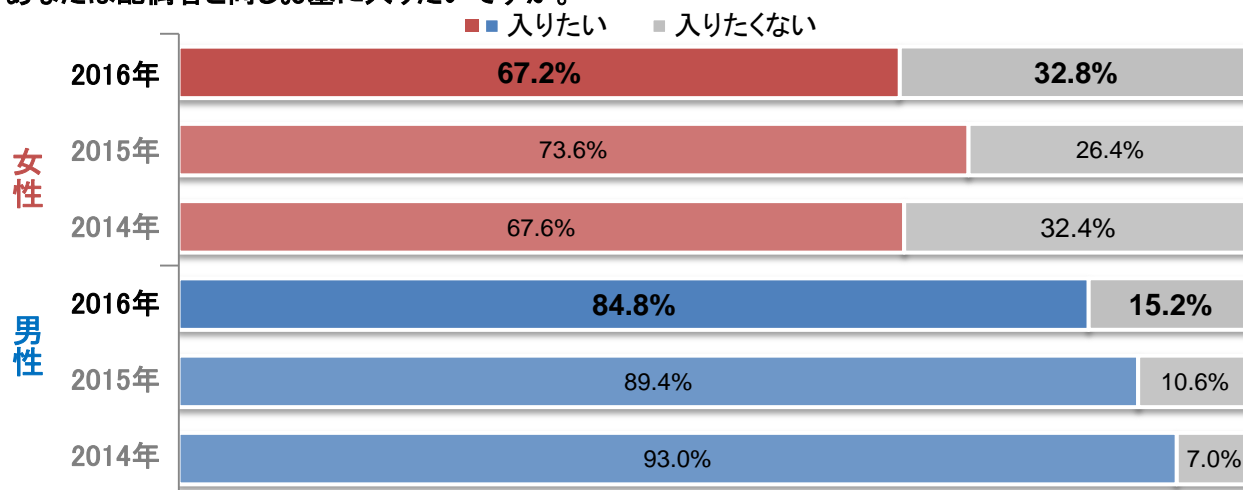
夏休みになると帰省される方も多いのではないのでしょうか。親戚が集まったり、お墓参りに行ったりと自分たちの今後を考える事も多くなる季節。保険ショップ『保険クリニック』は、30歳～60歳の既婚者のうち帰省の予定がある500人(男性250人、女性250人)を対象に、帰省やお墓・終活についてアンケート調査を実施いたしました。

### ■調査結果概要

- ・**女性のうち32.8%は「配偶者と同じお墓に入りたくない」と**回答しました。女性の半数ながら、男性の15.2%は同様の回答で、毎年増加を続けています。(Q1)
- ・82.6%は「終活」を知っている一方、**実際に終活をしている人は2.2%(11人)**でした。(Q2)
- ・**終活をしている人の約半数は「生前贈与」をしている(したい)**と回答しており、これから終活をしたいという人とあわせると、「生前整理」が最も票を集めました。(Q3)
- ・帰省の際のお土産は配偶者の実家への方が高く、最大値で1万円の差がありました。(Q5)
- ・「お盆玉」をあげる人は全体の約10%で、その金額は母親には3万円、父親には1.4万円が平均でした。(Q6)

### ■調査結果詳細

Q1. あなたは配偶者と同じお墓に入りたいですか。



妻の3人に1人は夫と同じお墓に入りたくない。

2014年と2015年の同調査と比べると、「夫と同じお墓に入りたくない」と回答した女性は、一番多い結果となりました。配偶者と同じお墓に入りたくない理由は、男性は「何となく、特にない」が半数を占め、「お墓は入らない、散骨希望」「死んでまで一緒じゃなくてもいい」の順に多く、女性は「義父母と一緒にだから」「死んでまで一緒は嫌」という意見が最も多く、「お墓は入らない、散骨希望」「実家のお墓に入りたい」という声が続きました。

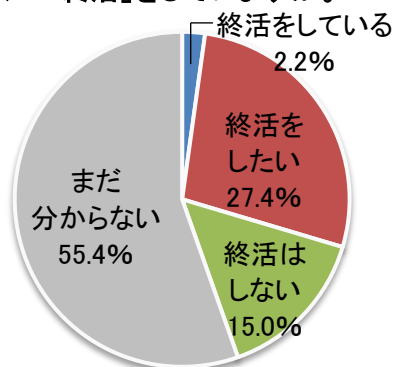


【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本

TEL:03-5840-9561 E-mail:branding@irrc.co.jp

**Q2. 「終活」をしていますか。**



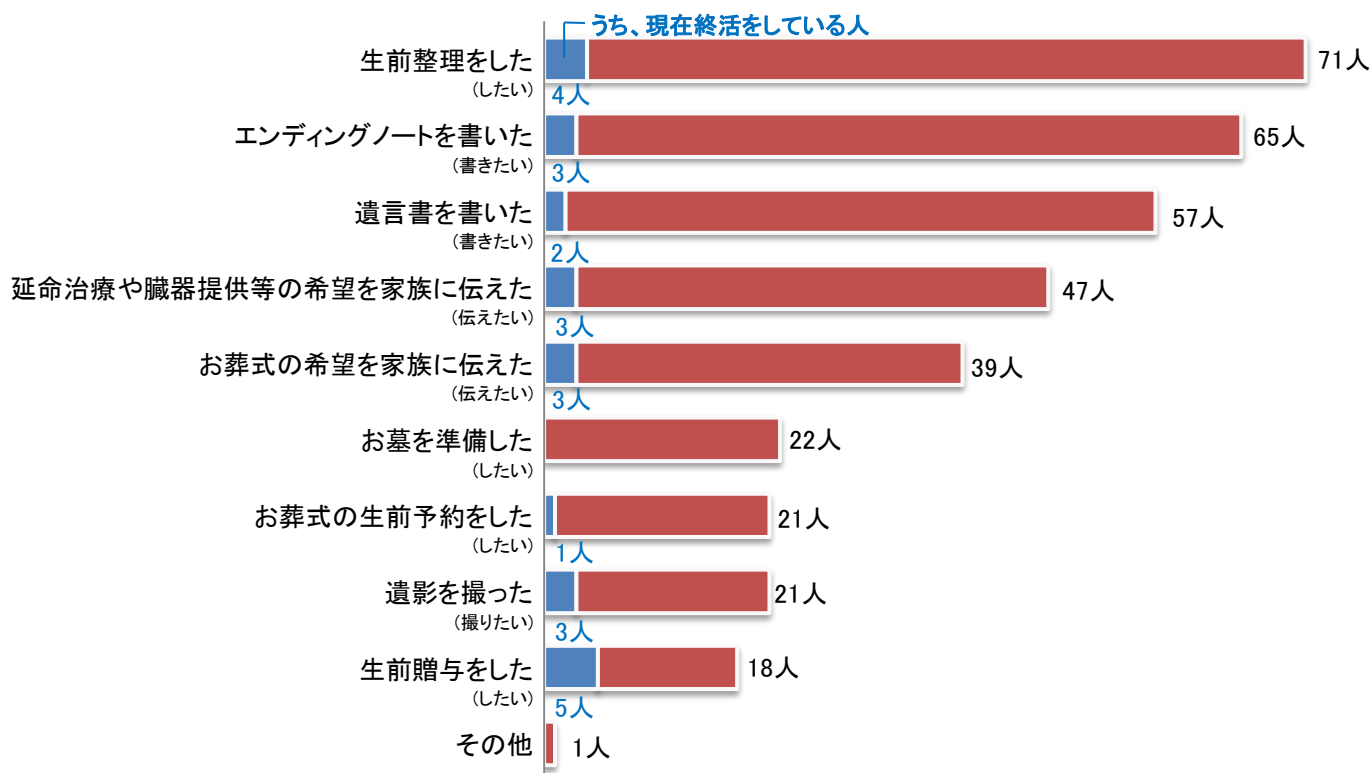
TV や雑誌でも何度も取り上げられている「終活」ですが、「終活」を知っている人は 82.6%(413 人)でした。

「終活」という言葉が浸透していることは分かりましたが、実際に行動しているかを聞いたところ、終活をしている人は 2.2%(11 人)、終活をしたいと思っている人と合せても約 30%(148 人)です。

言葉は浸透していますが、まだまだ行動に移している人は少ないようです。

※「終活」…人生の終わりをより良いものとするため、事前に準備を行う事。例えば、自分のお葬式やお墓について考えたり、財産や相続などの身辺整理等しておく事です。事前に準備することで、遺されたご家族が困ることも少なくなります。

**Q3. どの様な終活をしていますか。またはしたいですか。**



終活をしている人、したいと思っている人の合計 148 人にどんな事をしている(したい)かを伺ってみました。現在終活をしている 11 人の中では、半数近くの 45.5%が「生前贈与」と回答し、次いで「生前整理」36.4%、「エンディングノート」「遺影」「葬式の希望」「延命治療や臓器提供等の希望」27.3%と続きました。

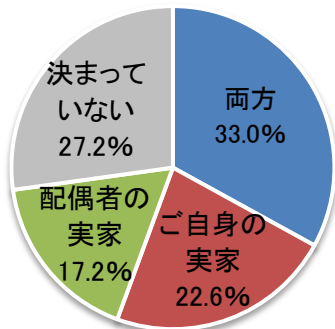
全体で多かった回答は「生前整理」48.0%、「エンディングノート」43.9%、「遺言書」38.5%と続いています。

最近では遺影用の写真を撮ったり、家族へのメッセージビデオを撮ったりするサービスも出てきていますが、実際に遺影を撮った(撮りたい)と回答した人は 14.2%ほどでした。

自分が亡くなった後に、残された家族の不安を軽くできる「終活」。お墓参りや帰省で身内が集まるこの時期だからこそ、真剣に考えてみてはいかがでしょうか？

**IRC** 【本件に関するお問い合わせ】  
 株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本  
 TEL:03-5840-9561 E-mail:branding@irrc.co.jp

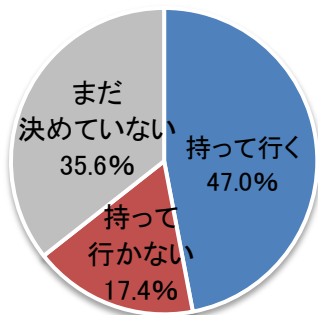
**Q4. 帰省にかかる日数と費用はいくらくらいですか。**



	ご自身の実家	配偶者の実家
帰省日数(平均)	2.4 日	1.9 日
帰省費用(平均)	2.3 万円	2.5 万円
帰省費用(最大)	20 万円	20 万円

今年の夏休みは安近短を選ぶ人が多いそうです。帰省にかかる費用を聞いたところ、平均で 24,000 円となりました。ご自身の実家でも配偶者の実家でも、帰省でかかる費用にあまり違いは見られませんでした。

**Q5. 帰る際、お土産にいくらくらい使いますか(使いましたか)。**



	ご自身の実家	配偶者の実家	親戚や友人
平均	4,000 円	4,400 円	3,900 円
最大	30,000 円	40,000 円	20,000 円

帰省する際にお土産を持って行かないと答えた人は約 17%。約 83%は何かしら持って行くことが分かりました。かける金額は「配偶者の実家」へのお土産の方が全体的に高く、平均は 4,400 円となっています。

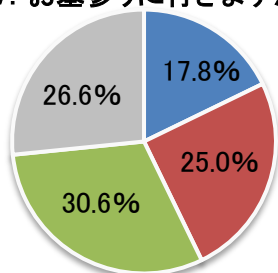
**Q6. お盆玉を渡しますか。**

父	14,000 円
母	30,000 円
甥・姪	6,500 円

近頃、「お盆玉」という言葉が目立ち始めましたが、実際のところ「あげる」と答えた人は約 10%と、まだまだお年玉のように浸透していないようです。金額の平均は「父」14,000 円、「母」30,000 円、「甥・姪」6,500 円となっていて、お母さんに多く渡す人が多いことが分かりました。

※お盆玉…お盆に田舎に帰省した子どもや孫、祖父母等にお小遣いをあげる風習。

**Q7. お墓参りに行きますか。**



- 配偶者のご先祖のお墓参りに行く
- ご自身のご先祖のお墓参りに行く
- 両方のお墓参りに行く
- お墓参りには行かない

お墓参りに行くか聞いたところ、73.4%は行くと回答しました。

両家のお墓参りに行く人は 153 人、ご自身方のお墓参りに行く人は 125 人、配偶者方のお墓参りに行く人は 89 人でした。

**■調査方法**

サンプル数 : 500 人(男性 250 人、女性 250 人)

年齢 : 30 歳～60 歳の既婚者

調査方法 : Web アンケート

調査期間 : 2016 年 7 月 29 日～8 月 3 日

※2015 年調査:

40 歳～60 歳の 500 人(男性 250 人、女性 250 人)

※2014 年調査:

40 歳～69 歳の 500 人(男性 250 人、女性 250 人)

**※本リリースの調査結果や分析をご利用いただく際は、『保険クリニック調べ』と明記ください。**